

IRBの会議の記録の概要

2021年度 第3回受託研究(治験)審査委員会会議の記録の概要

|                    |   |
|--------------------|---|
| 開催日時               | 2021年6月22日(火) 14:00~14:30   |
| 開催場所               | 大会議室 (2F)   |
| 出席委員名              | 本田 和弘、坪 尚武、松村 竜太郎、伊東 秀幸、今野 弘子、佐藤 星斗、小池 隆之、加羽澤 誠、古山 陽一、土田 直子、射場 正男   |
| 議題及び審議結果を含む主な議論の概要 | <p><b>【審議事項】</b></p> <p>1. 新規受託研究(治験)の承認の有無について<br/>なし</p> <p>2. 治験の継続等の適否について</p> <p>議題 1: アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性全身性エリテマトーデス(SLE)患者を対象とした anifrolumab (MEDI-546) の第Ⅲ相試験<br/>当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/>審議結果: 承認する。</p> <p>議題 2: アッヴィ合同会社の依頼による日本人活動性関節リウマチ患者を対象とした ABT-494 の第Ⅱb/Ⅲ相二重盲検比較試験<br/>当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/>審議結果: 承認する。</p> <p>議題 3: アッヴィ合同会社の依頼による活動性関節リウマチ患者を対象とした ABT-494 の第Ⅲ相二重盲検比較試験。<br/>当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告及び当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/>審議結果: 承認する。</p> <p>議題 4: ファイザー株式会社の依頼による、全身性エリテマトーデス患者を対象とした PF-06700841 の第2B相試験<br/>当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告及び当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/>また、治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/>審議結果: 承認する。</p> <p>議題 5: 日本イーライリリー株式会社の依頼による LY3471851 の第Ⅱ相試験<br/>当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。また、治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/>審議結果: 承認する。</p> <p>議題 6: ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした、BMS-986165 の長期安全性及び有効性試験<br/>当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。<br/>審議結果: 承認する。</p> |

議題 7：アムジェン株式会社の依頼による Efavaleukin Alfa (AMG592) の第 II b 相試験

当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認する。

議題 8：ALS 対象の第 III 相試験 1

当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認する。

議題 9：田辺三菱製薬株式会社の依頼による ALS 患者を対象とした MT-1186 の第 III 相試験 2

当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認する。

議題 10：田辺三菱製薬株式会社の依頼による ALS 患者を対象とした MT-1186 の第 III 相試験 3

当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告及び当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認する。

議題 11：糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第 III 相試験

当該治験薬投与中に発生した重篤な有害事象に関する報告、当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告及び当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認する。

議題 12：MOSAIC-中等度から進行した糖尿病性腎臓病の被験者を対象にセロンセルチブの有効性および安全性を評価する 2b 相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、多施設共同試験

当該治験薬に係る集積された安全性情報等に関する報告及び当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

また、治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認する。

議題 13：エベレンゾ特定使用成績調査

当該治験に関する変更申請に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認する。

【報告事項】

1. 迅速審査について

なし

2. 治験等終了(中止・中断)報告について

なし

### 3. その他

#### ①NH0-CRBの結果報告について

<2021年6月8日開催分>

[新規試験]

なし

[継続試験]

#### 1. 整理番号:29治9

「全身性エリテマトーデス患者を対象とした、BMS-986165の有効性及び安全性を検討する、プラセボ対照、ランダム化二重盲検第Ⅱ相試験」

治験責任医師:松村 竜太郎先生

治験依頼者:ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

審議資料:安全性情報等に関する報告書 (2021年4月19日、4月27日、5月10日、5月17日)

治験に関する変更申請書 (2021年5月13日)

治験結果通知書 (2021年6月11日付を受理)

#### 2. 整理番号:2019 治 5

「従来型 DMARD 又は生物学的 DMARD の効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、従来型 DMARD 併用化での GSK3196165 の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシニブと比較する、52 週間、第Ⅲ相、多施設共同、無作為化、二重盲検試験」

治験責任医師:松村 竜太郎先生

治験依頼者:(治験国内管理人)IQVIA サービスーズジャパン株式会社

審議資料:安全性情報等に関する報告書 (2021年4月21日、5月7日、5月10日)

治験結果通知書 (2021年6月11日付を受理)

#### 3. 整理番号:2020 治 2

「進行した日本人慢性腎臓病患者における抗IL-6抗体製剤の炎症低減効果を評価するための、第2相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照試験 (RESCUE-2)」

治験責任医師:今澤 俊之先生

治験依頼者:(治験国内管理人)株式会社Ascent Development Services

審議資料:治験に関する変更申請書 (2021年5月17日)

治験結果通知書 (2021年6月11日付を受理)

#### 4. 整理番号:2020 治 3

「関節リウマチ治療における GSK3196165 の安全性及び有効性を評価する多施設共同長期継続投与試験」

治験責任医師:松村 竜太郎先生

治験依頼者:(治験国内管理人)IQVIA サービスーズジャパン株式会社

審議資料:安全性情報等に関する報告書 (2021年4月21日、5月7日)

治験結果通知書 (2021年6月11日付を受理)

#### 5. 整理番号:2021 治 1

「アストラゼネカ株式会社の依頼による慢性腎臓病患者を対象としたジボテンタンとダパグリフロジンの第2b相試験」

治験責任医師:今澤 俊之先生

|      |  |
|------|--|
|      | <p>治験依頼者：(治験国内管理人)株式会社Ascent Development Services<br/> 審議資料：安全性情報等に関する報告書（2021年5月7日、5月10日）<br/> 治験に関する変更申請書（2021年5月17日）<br/> 治験結果通知書（2021年6月11日付を受理）</p> <p>②「前回 IRB 会議記録の概要」のホームページへの公表について承認された。</p> <p>4. その他<br/> 次回の治験審査委員会開催日について<br/> 2021年7月27（火） 14：00～15：00 の開催が了承された。</p> |
| 特記事項 |  |